

60

〇午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和7年2月24日 9時50分～12時30分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は 100 問で解答時間は正味 2 時間 40 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した
選択肢を(例 1)では 1 つ、(例 2)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

(例 1) 101 破傷風菌の純粋培養に
成功した人物はどれか。

- 1. 北里柴三郎
- 2. 志賀潔
- 3. 杉田玄白
- 4. 野口英世
- 5. 前野良沢

(例 2) 102 解体新書を完成させた
人物はどれか。2 つ選べ。

- 1. 北里柴三郎
- 2. 志賀潔
- 3. 杉田玄白
- 4. 野口英世
- 5. 前野良沢

(例 1) の正解は「1」であるから答案用紙の ① をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
			↓		
101	●	②	③	④	⑤

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例 2) の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の ③ と ⑤ をマークすれば
よい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	●

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

- (2) ア. (例 1) の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例 2) の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

- 1. 試験問題の数は 100 問で解答時間は正味 2 時間 40 分である。
- 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した
選択肢を(例 1)では 1 つ、(例 2)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

(例 1) 101 破傷風菌の純粋培養に
成功した人物はどれか。

- 1. 北里柴三郎
- 2. 志賀潔
- 3. 杉田玄白
- 4. 野口英世
- 5. 前野良沢

(例 2) 102 解体新書を完成させた
人物はどれか。 2 つ選べ。

- 1. 北里柴三郎
- 2. 志賀潔
- 3. 杉田玄白
- 4. 野口英世
- 5. 前野良沢

(例 1)の正解は「 1 」であるから答案用紙の

問題 番号	答	の「答」の欄に	問題 番号	答	と記入すればよい。
101			101	1	

(例 2)の正解は「 3 」と「 5 」であるから答案用紙の

問題 番号	答	の「答」の欄に	問題 番号	答	と記入すればよい。
102			102	3 5	

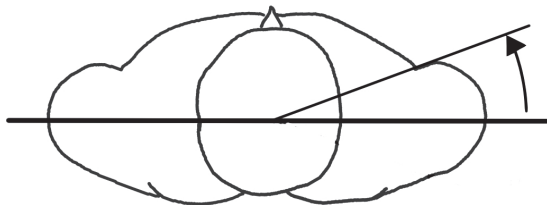
答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにな
らないので注意すること。

- (2) ア. (例 1)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例 2)の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意す
ること。

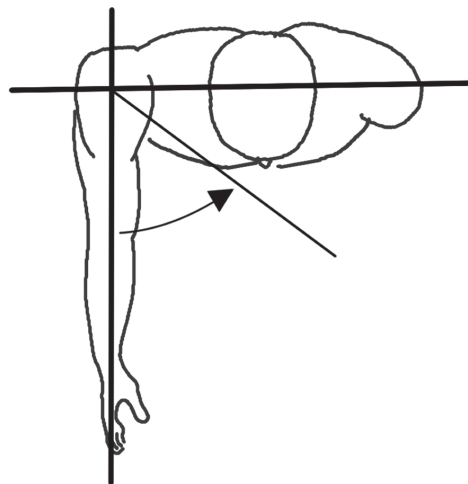
◎ 指示があるまで開かないこと。

1 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準 1995 年)を図に示す。

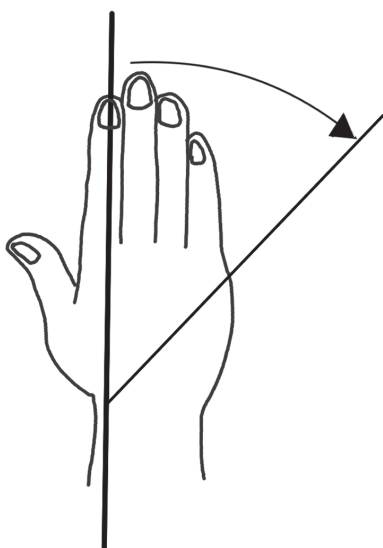
基本軸と移動軸で正しいのはどれか。2つ選べ。



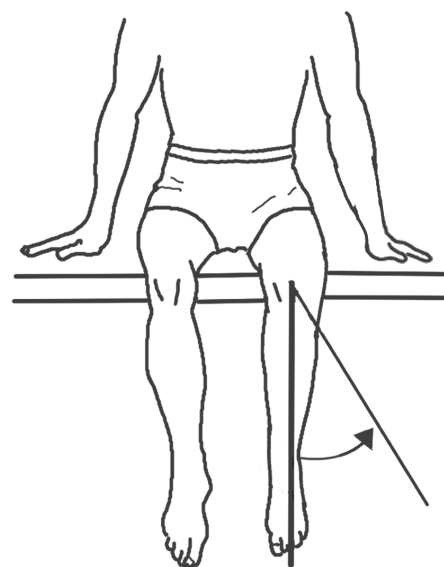
1. 肩甲帯屈曲



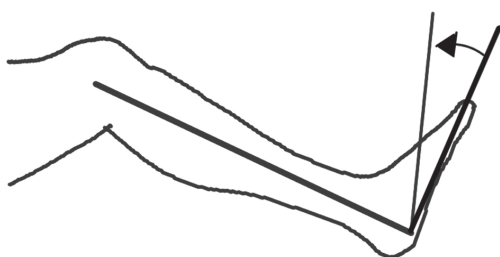
2. 肩水平屈曲



3. 手尺屈



4. 股外旋



5. 足背屈

— : 基本軸
— : 移動軸

2 56歳の男性。数年前から頸椎椎間板ヘルニアを指摘されていた。昨日、自宅で転倒して突然に麻痺を呈した。頸髄損傷と診断され、主な損傷部位以下の機能はASIA 機能障害尺度[ASIA Impairment Scale<AIS>]でBである。頸椎MRI(別冊No. 1)を別に示す。

正しいのはどれか。

1. 横隔膜の麻痺がある。
2. 肩をすくめることができる。
3. 頸部の感覚機能障害を認める。
4. スプーンを握り食事ができる。
5. 棚の上の物をとることができる。

別 冊

No. 1

3 59歳の男性。右利き。脳梗塞による左片麻痺。発症21日目のBrunnstrom法ステージは上肢Ⅳ、手指Ⅲ、下肢Ⅲ。表在感覚は上肢手指下肢共に鈍麻。椅子座位で机上の布を用いたワイピングの上肢機能的訓練を図のように行った。

訓練の目的はどれか。2つ選べ。



1. 握力の改善
2. 手指の巧緻性の改善
3. 肘の分離運動の改善
4. 手背の表在感覚の改善
5. 肩甲帯の前方突出運動の改善

4 54歳の女性。手内筋が萎縮し、環指と小指はMP関節が過伸展し、PIP関節・DIP関節が屈曲している。また、環指と小指のしびれの訴えがある。薬物療法と装具療法が開始された。

この患者が使用する装具で適切なのはどれか。

1. 短対立装具
2. ナックルベンダー
3. バデイスプリント
4. 逆ナックルベンダー
5. コックアップ・スプリント

5 45歳の女性。右乳癌の診断で、右乳房切除および腋窩リンパ節郭清術を受けた。術後1年経過。右上肢にリンパ浮腫(病期分類Ⅰ期)を生じた。

患側の生活指導で最も正しいのはどれか。

1. 上肢を挙上する。
2. 上肢へ負荷をかける。
3. マッサージは強めにする。
4. 肩関節の可動域訓練は避ける。
5. 50 mmHgの上肢スリーブを装着する。

6 35歳の男性。交通事故により頸髄損傷完全麻痺(第4頸髄節まで機能残存)で回復期リハビリテーション病棟に入院中である。60歳代の父母との同居を見据えて作業療法を実施している。介助量軽減に向けた支援機器・自助具(別冊No. 2)を別に示す。

導入で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

別 冊

No. 2

次の文により、7、8の問いに答えよ。

72歳の男性。脳血管障害による左片麻痺。Brunnstrom法ステージ上肢Ⅲ、手指Ⅲ、下肢Ⅴ。回復期リハビリテーション病棟へ転棟した。病室ではベッドから起き上がり、端座位は可能である。車椅子からベッドへの移乗動作は自力でできるが、ベッドから車椅子への移乗動作は触れる程度の最小介助が必要である。

7 この患者の移乗動作のFIMの採点で正しいのはどれか。

1. 7点
2. 6点
3. 5点
4. 4点
5. 3点

8 この患者の病棟でのベッドから車椅子への移乗動作自立に向けた指導で適切なのはどれか。

1. 浅く腰掛けさせる。
2. 麻痺側下肢を軸に回転する。
3. 車椅子はベッドに平行に設置する。
4. 足部を膝より前方へ出して立ち上がる。
5. ベッドの高さを車椅子より低くしておく。

9 68歳の女性。2か月前に頭部打撲歴あり。10日前から歩行障害が出現し徐々に悪化した。病院を受診したところ緊急入院となった。穿頭血腫ドレナージ術後、症状は改善した。

別に示す頭部 CT 画像(別冊No. 3)のうち、この患者の術前の頭部 CT 画像はどれか。

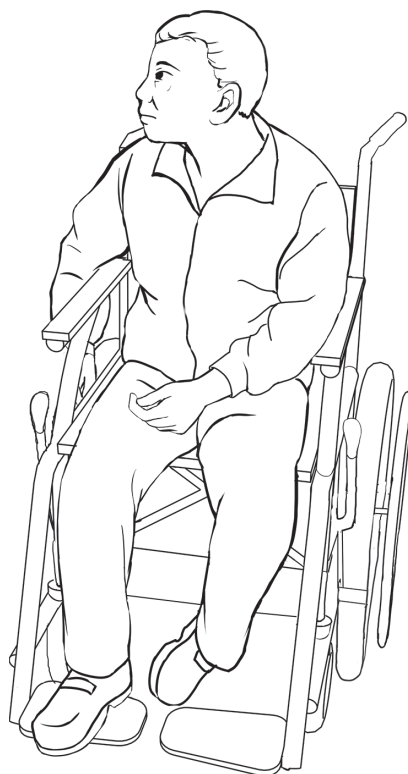
1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

別 冊

No. 3

10 49歳の男性。右利き。右中大脳動脈領域の脳梗塞。回復期リハビリテーション病棟で作業療法が開始された。左上下肢に中等度の運動麻痺がある。BIT は通常 49/146、行動 47/81。車椅子では常に図のような姿勢がみられた。

この患者への作業療法で最も適切なのはどれか。



1. PQRST 法
2. 間隔伸長法
3. 視覚走査法
4. 遮断除去法
5. 視覚イメージ法

11 32歳の女性。右利き。運輸会社で10年間事務を担当している。1か月前に脳梗塞を発症したが、運動麻痺は認めないため退院し職場復帰した。与えられた仕事は意欲的に集中して行い、指示されたことを実行することはできていたが、上司からは自分で段取りを考えて行動ができないとの指摘を受けることが多くなった。

この患者の高次脳機能障害の検査で最も優先されるのはどれか。

1. BADS
2. BIT
3. CAS
4. CAT
5. RBMT

12 72歳の女性。慢性心不全。左室駆出率(LVEF)は35%、NYHA分類はⅢ度。今回、心不全の急性増悪で入院した。経過良好で退院に向けて作業療法が開始された。認知機能の低下を認める。入院前は平屋に独居で生活しており、自宅退院に向けて不安が残る。介護保険の要介護認定は未申請である。

退院に向けた作業療法で誤っているのはどれか。

1. 要介護認定の申請を勧める。
2. 入浴は半身浴とするよう指導する。
3. 心電図モニター下で炊事動作訓練を行う。
4. Borg 指数 15～18 の範囲での活動を指導する。
5. 日常生活活動は最高心拍数の 50～70 %で行う。

13 63歳の男性。アルコール依存症。就職直後より毎晩大量に飲酒していた。40歳代で入院し診断を受けた。以後は定職に就かず、連続飲酒による入退院を繰り返している。最近、気分の変動や失見当識が出現し、羽ばたき振戦も認められるようになった。

最も考えられるのはどれか。

1. 肝性脳症
2. 進行麻痺
3. 正常圧水頭症
4. 尿毒症性脳症
5. Cushing 症候群

次の文により、14、15 の問いに答えよ。

34 歳の女性。中学校教諭。既婚で 4 歳と 6 歳の子どもがいる。半年前に学年主任になった頃から不眠が続き、欠勤が多くなった。3 か月前から食欲不振、焦燥感および不安感が出現し、「死にたい」と訴えたため精神科を受診した。診察の結果、休職して入院治療を受けることになった。入院後、食欲は改善し、焦燥感と不安の訴えは少なくなったが、意欲低下の状態が続き、対人交流が苦痛であると訴えた。入院 3 週目に意欲の向上を目的に作業療法が開始された。

14 作業療法開始時に予想される症状はどれか。

1. 感情鈍麻
2. 強迫観念
3. 思考制止
4. 滅裂思考
5. 両価性

15 作業療法開始から 5 週後、安定して作業療法に参加し意欲的に活動に取り組むようになったため、家庭復帰と職場復帰が検討された。しかし、本人は家事や育児などの日常生活に対する不安を訴えている。

この時点での作業療法士の対応で適切でないのはどれか。

1. 現職復帰にむけた OJT を計画する。
2. 小グループでの家事訓練を計画する。
3. 退院後の生活スケジュールを検討する。
4. 退院後の外来作業療法での支援を検討する。
5. 退院前訪問指導による生活場面の把握を行う。

16 30歳の男性。会社員。中学生の頃より人前で話すときに緊張が強くなり、人と会うのを避けるようになった。大学卒業後に就職し、顧客との交渉が多い部署に配属となった。プレゼンテーションの際には動悸、発汗および腹痛が出現し、うまく行えなかった。仕事の業績も落ち込んだため精神科を受診した。

最も考えられるのはどれか。

1. 持続性抑うつ症〈気分変調症〉
2. 社交不安症〈社交不安障害〉
3. 身体症状症
4. 全般不安症〈全般性不安障害〉
5. パニック症〈パニック障害〉

17 11歳の女児。不登校を心配した母親に連れられて来院した。幼少期に人見知りはず、抱っこをせがむこともなかった。保育園では一人遊びが多かった。現在の成績は上位。運動は苦手だがサッカー観戦は好きで、地元チームの選手の背番号と生年月日を全て記憶している。冗談が通じずクラスで仲間外れになることがある。

この児の障害で正しいのはどれか。

1. 偏食はまれである。
2. 感覚過敏を伴うことがある。
3. 他人の感情の変化を敏感に察知する。
4. 日常習慣の変更の受け入れが良好である。
5. 4～5歳で「サリーとアン課題」に正解することが多い。

18 50歳の男性。1年前より物忘れのために仕事で失敗が認められるようになった。
また、通勤中道に迷うようになったため、3か月前に退職。精神科病院で
Alzheimer 型認知症の診断を受け、精神科作業療法に通うこととなった。

この患者の症状を評価する尺度で最も適切なのはどれか。

1. NPI
2. PANSS
3. RAS
4. SANS
5. SMSF

19 33歳の女性。統合失調症。半年ほど前から「誰かに見張られている」と言い、近
隣でのトラブルが続いて再入院となった。入院後、生活リズムの改善を目的に本人
が希望した手工芸の活動が開始された。作業療法開始3週で安定して活動に参加で
きるようになったが、依然として意欲低下があり、活動中に「見張られていて不安
だから作業療法をやめたい」と申し出た。

この時の作業療法士の対応で最も適切なのはどれか。

1. 作業種目を変更する。
2. 妄想の内容を詳細に聞き出す。
3. 作業療法の参加を直ちに中止する。
4. 手工芸を継続できるような声かけを行う。
5. 「見張られている」という事実がないことを説明する。

20 37歳の女性。統合失調症。20年間の入退院を繰り返した後、グループホームに入居し、精神科デイケアを利用して生活する方針となった。担当作業療法士は、本人の関心、才能、性格および環境について日常生活を含めた7つの領域に分けて本人と確認し、本人の言葉で退院後の目標を記載した。

本アセスメントの根拠となるのはどれか。

1. CMOP
2. IPS モデル
3. 人間作業モデル
4. ストレングスモデル
5. Empowerment approach

21 診療報酬の疾患別リハビリテーションで正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 診療報酬は3年に1度改定される。
2. 疾患別リハビリテーション料は療法士のみが算定できる。
3. 疾患別リハビリテーション料は15分を1単位で算定する。
4. リハビリテーション実施記録には実施時刻を正確に記載する。
5. 疾患別リハビリテーション料には算定日数の上限が定められている。

22 ICFの構成要素である「活動と参加」に分類されるのはどれか。2つ選べ。

1. 意思決定
2. 睡眠の質
3. 社会的態度
4. 複雑な計算
5. 基本的な対人関係

23 推測統計量に含まれるのはどれか。

1. 期待値
2. 最大値
3. 中央値
4. 平均値
5. 標準偏差

24 エビデンスレベルが最も高いのはどれか。

1. 横断研究
2. コホート研究
3. メタアナリシス
4. 無作為化比較試験
5. ケースコントロール研究

25 二次予防はどれか。

1. 高齢者の骨折予防指導
2. 健康高齢者への運動指導
3. 糖尿病患者への食事指導
4. リウマチ患者への生活指導
5. インフルエンザワクチン接種

26 災害時の作業療法士の対応で優先度が低いのはどれか。

1. 感染予防対策
2. 避難所の状況把握
3. 生活不活発病の予防
4. 避難先での動線の整備
5. 避難者個々への筋力増強訓練

27 介護保険の第二号被保険者で要介護認定の対象となる疾病はどれか。

1. 脳性麻痺
2. Parkinson 病
3. 外傷性頸髄損傷
4. ポストポリオ症候群
5. Guillain-Barré 症候群

28 Daniels らの徒手筋力テスト(段階 2)の検査と検査肢位の組合せで正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 肩甲骨挙上 ————— 腹臥位
2. 肩屈曲 ————— 座 位
3. 肘伸展 ————— 側臥位
4. 股外転 ————— 背臥位
5. 膝伸展 ————— 腹臥位

29 検査と下位項目の組合せで正しいのはどれか。

1. WPPSI ————— 集団参加
2. 新版 K 式発達検査 ————— 処理速度
3. 田中・ビネー知能検査 ————— ワーキングメモリー
4. S-M 社会生活能力検査 ————— 自己統制
5. 日本版ミラー幼児発達スクリーニング検査 ————— 社会性

30 成人健常者の背臥位姿勢で体圧が最も小さい部位はどれか。

1. 後頭骨
2. 肩甲骨
3. 第3腰椎
4. 仙骨
5. 踵骨

31 Parkinson 病患者(Yahr の重症度分類ステージⅢ)の ADL 指導で最も適切なのはどれか。

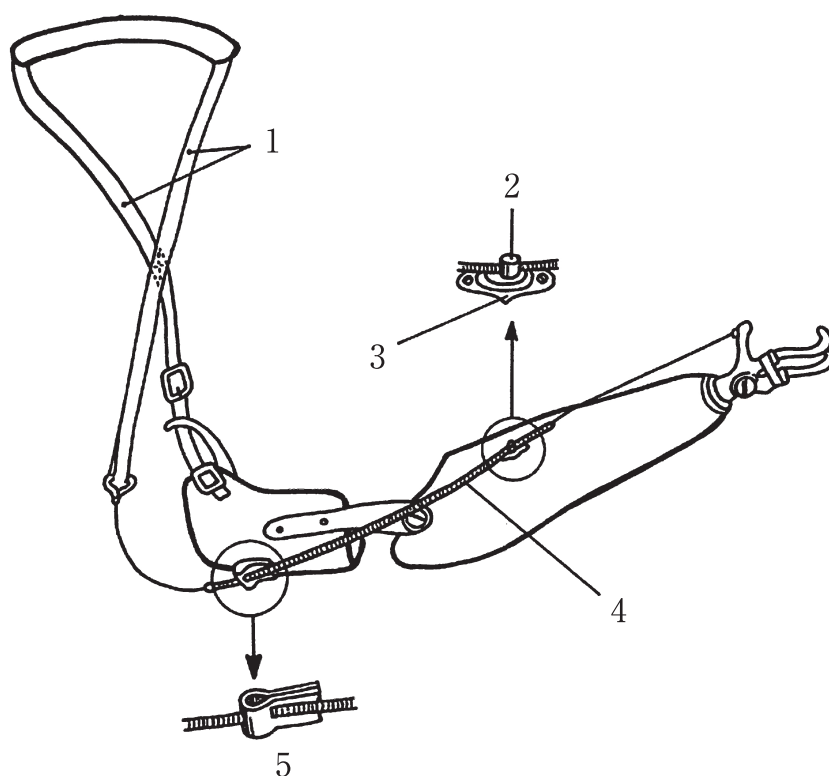
1. 屋内はスリッパを履く。
2. 毛足の長いカーペットを敷く。
3. 髭剃りはカミソリを利用する。
4. スロープよりも階段を利用する。
5. 屋外ではロフトランド杖を利用する。

32 金銭管理が含まれている評価法はどれか。2つ選べ。

1. FAI
2. SF-36
3. 老研式活動能力指標
4. 興味・関心チェックリスト
5. 介護予防事業の基本チェックリスト

33 前腕能動義手を図に示す。

名称で正しいのはどれか。



1. ハンガー
2. クロス・バー
3. ベース・プレート
4. ハーネス
5. リターナー

34 脊髄小脳変性症と比較した場合の多発性硬化症の特徴はどれか。

1. 痙縮
2. 運動失調
3. 嚥下障害
4. 構音障害
5. 有痛性強直性けいれん

35 ASIA 機能障害尺度〔ASIA Impairment Scale〈AIS〉〕で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 握力を測定する。
2. 触覚を評価する。
3. 関節可動域を測定する。
4. 運動は6段階で評価する。
5. 第4頸髄節の運動を評価する。

36 慢性心不全患者の在宅生活指導で適切なのはどれか。

1. 安静臥床を指示する。
2. シャガんで床を拭くように勧める。
3. 息切れ時には背臥位をとるように促す。
4. 下腿浮腫の出現に注意をするように促す。
5. 息をこらえて荷物を持ち上げるように指示する。

37 血液透析で正しいのはどれか。

1. カルシウム摂取を禁止する。
2. 透析中の運動は禁忌である。
3. シヤント側上肢で血圧測定する。
4. エリスロポエチン産生は亢進する。
5. 導入原因の第1位は糖尿病性腎症である。

38 脳卒中治療ガイドライン 2021 のリハビリテーションで推奨グレードが最も高いのはどれか。

1. 運動障害に対する薬物療法
2. 半側空間無視に対する鏡像を用いた訓練
3. 中枢性疼痛に対する反復性経頭蓋磁気刺激
4. 摂食嚥下障害に対するバルーンカテーテル訓練
5. 軽度から中等度の上肢麻痺に対する麻痺側上肢を強制使用させる訓練

39 精神科の集団作業療法で適切なのはどれか。

1. オープングループは固定のメンバーで活動を行う。
2. クローズドグループは集団からの離脱が起こりやすい。
3. 治療者1名に対して15名程度のメンバーで活動を行う。
4. 異質集団は同質集団よりも参加者同士の共感が得られる。
5. 集団の凝集性よりもメンバー個人の主観的体験を優先する。

40 精神科作業療法のインテーク面接時に聞き取る内容で**適切でない**のはどれか。

1. 趣 味
2. 将来の希望
3. 発病時の状況
4. 困っていること
5. 作業療法でやりたい種目

41 朝6時に朝食をとり、8時に家を出て同じコースを歩き回り、10時にスーパーで同じ食材を購入して帰宅する行動を毎日繰り返す認知症患者で、最も考えられるのはどれか。

1. HIV 認知症
2. 血管性認知症
3. 前頭側頭型認知症
4. Lewy 小体型認知症
5. Alzheimer 型認知症

42 小児の知能検査で用いられるのはどれか。

1. MMPI
2. MMSE
3. POMS
4. WAIS
5. WISC

43 注意欠如・多動症〈注意欠如・多動性障害〉児に認められる作業療法中の行動はどれか。

1. 頻回に離席する。
2. 発作を起こして倒れる。
3. 誇大的な発言が認められる。
4. 作業工程を何回も確認する。
5. 相手の言葉をオウム返しする。

44 アルコール依存症の治療で適切でないのはどれか。

1. 集団療法
2. 動機づけ面接
3. 認知行動療法
4. リアリティオリエンテーション
5. CRAFT〈Community Reinforcement and Family Training〉

45 境界性パーソナリティ障害の患者に対する作業療法士の対応で適切なのはどれか。

1. 作業による衝動の発散を行う。
2. 作業療法の頻度は希望により変更する。
3. 治療関係で生じる陽性転移を利用する。
4. 人の入れ替わりが多い集団を利用する。
5. 作業療法士への依存を通して関係を築く。

46 うつ病患者のリワークの説明で適切なのはどれか。

1. うつ病の治療初期よりリワークへの導入を行う。
2. 医療機関のリワークでは積極的な訪問支援を行う。
3. 対人技能の向上を目的に集団プログラムを実施する。
4. ストレスチェックで高ストレス者になったものを対象とする。
5. 障害者職業センターのリワークでは病状の回復を目的としている。

47 統合失調症の行動特性に合わせた作業療法士の対応で正しいのはどれか。

1. 緊張度を高める。
2. まとめて指示する。
3. 作業環境を一定にする。
4. 状況に応じて判断させる。
5. 指示の前後に無関係な話をする。

48 BPSD〈Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia〉はどれか。2つ選べ。

1. 失 認
2. 徘徊
3. 記憶障害
4. 不潔行為
5. 実行機能障害

49 心神喪失者等医療観察法で対象者の処遇を決める機関はどれか。

- 1. 検察庁
- 2. 指定入院医療機関
- 3. 精神保健福祉センター
- 4. 地方裁判所
- 5. 保護観察所

50 1,000 人の高齢者に質問紙を用いたうつ病のスクリーニングを施行したところ、
以下のような結果が得られた。

この検査法の感度はどれか。

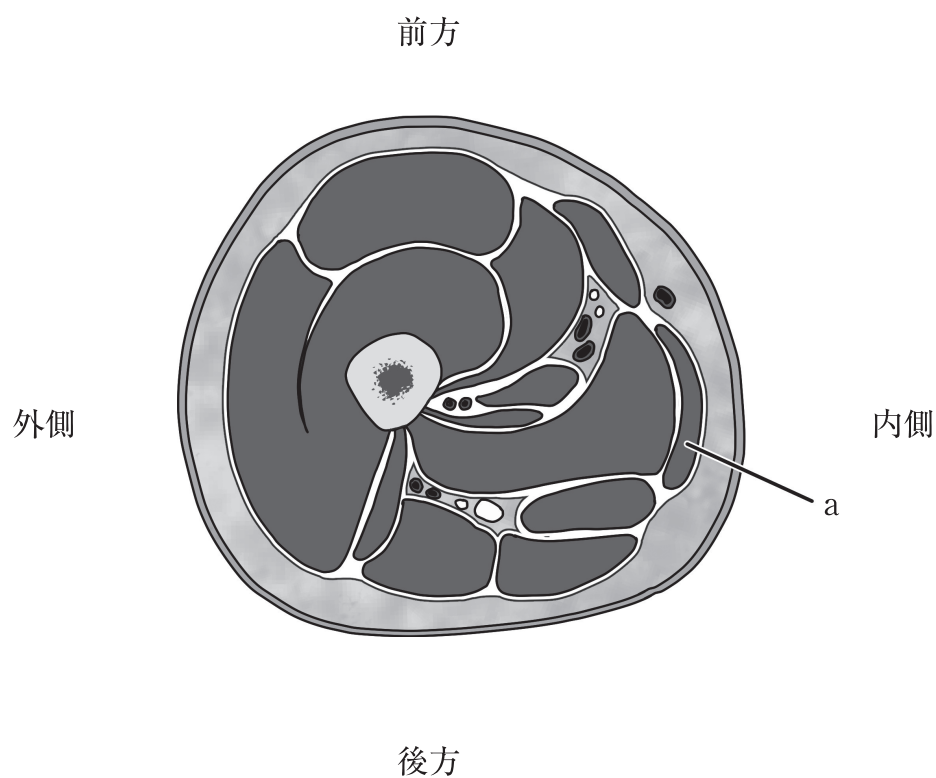
ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 1 位を四捨五入すること。

	うつ病	非うつ病	合計
スクリーニング陽性	16	196	212
スクリーニング陰性	4	784	788
合計	20	980	1,000

- 1. 20 %
- 2. 25 %
- 3. 75 %
- 4. 80 %
- 5. 98 %

51 左大腿中央部の横断面を図に示す。

a の筋はどれか。



1. 薄 筋
2. 縫工筋
3. 大内転筋
4. 短内転筋
5. 長内転筋

52 関節唇を有するのはどれか。2つ選べ。

1. 肩関節
2. 肘関節
3. 股関節
4. 膝関節
5. 足関節

53 運動神経線維のみの脳神経はどれか。

1. 動眼神経
2. 三叉神経
3. 顔面神経
4. 舌咽神経
5. 副神経

54 尺骨神経の支配を受けるのはどれか。

1. 長母指屈筋
2. 母指内転筋
3. 第1虫様筋
4. 短母指外転筋
5. 短母指屈筋浅頭

55 食道で正しいのはどれか。

1. 長さは約 35 cm である。
2. 甲状軟骨下縁から始まる。
3. 生理的狭窄部は 4 か所ある。
4. 左主気管支により圧迫される。
5. 下部の 60 % は横紋筋からなる。

56 下垂体後葉から分泌されるホルモンはどれか。2つ選べ。

1. グレリン
2. エストロゲン
3. オキシトシン
4. バソプレシン
5. アルドステロン

57 視覚器で正しいのはどれか。

1. 杆体は色を感知する。
2. 網膜の黄斑には錐体が多い。
3. 角膜には神経は分布していない。
4. 網膜の中心窩は視野に盲点を生じる。
5. 硝子体は屈折率の変化により焦点距離を調整する。

58 動脈とその触診部位の組合せで誤っているのはどれか。

1. 内頸動脈 ——— 鎖骨内側 1/3
2. 上腕動脈 ——— 上腕二頭筋腱内側
3. 橈骨動脈 ——— 橈側手根屈筋腱外側
4. 大腿動脈 ——— 上前腸骨棘と恥骨結節を結ぶ中点
5. 足背動脈 ——— 長母指伸筋腱外側

59 脊髄で運動神経の細胞体が主に存在する部位はどれか。

1. 後 角
2. 後 索
3. 前 角
4. 前 索
5. 側 索

60 被殻の支配動脈を分枝するのはどれか。

1. 前大脳動脈
2. 中大脳動脈
3. 後大脳動脈
4. 脳底動脈
5. 椎骨動脈

61 ATP 産生に関わる細胞小器官はどれか。

1. 中心小体
2. Golgi 装置
3. 滑面小胞体
4. リボソーム
5. ミトコンドリア

62 タイプⅡ筋線維と比較した場合のタイプⅠ筋線維の特徴はどれか。

1. 発生張力が弱い。
2. 筋線維の径が太い。
3. 酸化酵素活性が低い。
4. ミオグロビン量が少ない。
5. ミトコンドリア密度が低い。

63 自律神経で正しいのはどれか。

1. 節後線維は有髄線維である。
2. 随意的に内臓の機能を調節する。
3. 断続的に臓器へインパルスを発する。
4. 汗腺は交感神経と副交感神経の二重支配である。
5. 節前線維の末端からアセチルコリンが放出される。

64 呼吸の調節機構で正しいのはどれか。

1. 呼吸中枢は視床下部にある。
2. 末梢の化学受容器は椎骨動脈にある。
3. 横隔膜や肋間筋は随意的に収縮できない。
4. 末梢の化学受容器は酸素分圧の上昇により興奮する。
5. 肺の伸展受容器の興奮は迷走神経を介して呼吸中枢に伝わる。

65 心臓の刺激伝導系で正しいのはどれか。

1. 洞房結節は左心房にある。
2. 心筋細胞は K^+ の流入によって脱分極する。
3. 心電図の P 波は心室の興奮に対応している。
4. 副交感神経が興奮すると心拍数は増加する。
5. 房室結節の興奮は His 束を経て心室に伝わる。

66 血球と機能の組合せで正しいのはどれか。

1. 単 球 ————— 抗体産生
2. 顆粒球 ————— 酸素運搬
3. 血小板 ————— 止 血
4. 赤血球 ————— 細胞性免疫
5. リンパ球 ————— 細菌貪食

67 胆汁で正しいのはどれか。

1. アルカリ性である。
2. 胆嚢で産生される。
3. 蛋白質を分解する。
4. リパーゼが含まれる。
5. 主に大腸で再吸収される。

68 月経で誤っているのはどれか。

1. 分泌期は10日間である。
2. 月経血は非凝固性である。
3. 月経期は黄体の退縮により生じる。
4. エストロゲンは子宮内膜の再生に作用する。
5. プロゲステロンは子宮内膜の分泌活動に作用する。

69 運動単位で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 運動単位には求心性線維が含まれる。
2. 神経支配比が大きいほど精密な動きができる。
3. 活動電位の大きな運動単位が先に活動を始める。
4. 同じ運動単位に属する筋線維は同期して興奮する。
5. 運動ニューロンとそれに支配される筋線維群を運動単位という。

70 肺気量分画のうちの2つを用いて肺胞換気量を算出する場合、使用するのはいずれか。2つ選べ。

1. 残気量
2. 1回換気量
3. 死腔換気量
4. 予備吸気量
5. 予備呼気量

71 頭頸部の屈曲と伸展の両方に作用する筋はどれか。

1. 前斜角筋
2. 前頭直筋
3. 頭板状筋
4. 胸鎖乳突筋
5. 脊柱起立筋

72 健常者の股関節で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 鞍関節である。
2. 頸体角は 120～130 度である。
3. 恥骨大腿靱帯は伸展運動で緊張する。
4. 大腿骨の垂直軸に対する運動軸は約 15 度である。
5. 大腿骨頭の前方は寛骨臼に完全に被覆されている。

73 立位姿勢が安定しているのはどれか。

1. 支持基底面が狭い。
2. 重心の位置が高い。
3. 重心線は膝関節中心の前方を通る。
4. 床と足底の接触面の摩擦抵抗が小さい。
5. 重心線の位置が支持基底面の中心から離れている。

74 正常歩行で正しいのはどれか。

1. 立脚相の後半は抑制期である。
2. 重心は立脚中期で最も側方へ移動する。
3. 前額面において遊脚側の骨盤は上方傾斜する。
4. 歩行速度が速くなると遊脚相の比率は低下する。
5. 遊脚相で下肢が体幹の後方にある時期を減速期という。

75 疾病発症の外因のうち、物理的要因はどれか。

1. 鉛
2. 喫煙
3. 紫外線
4. 肺炎球菌
5. アルコール

76 急性炎症と比較した場合の慢性炎症の特徴はどれか。2つ選べ。

1. 血管の増殖
2. 好中球の集積
3. 組織の線維化
4. 血漿蛋白の浸出
5. 血管内皮細胞の損傷

77 良性腫瘍と比較した場合の悪性腫瘍の特徴はどれか。

1. 核分裂が少ない。
2. 出血は稀である。
3. 発育速度が遅い。
4. 細胞の異型性が強い。
5. 周囲との境界が明瞭である。

78 正しい組合せはどれか。

1. オペラント条件づけ ——— A. Beck
2. 自動思考 ————— J. Kabat-Zinn
3. 社会生活技能訓練 ——— R. Liberman
4. 動機づけ ————— I. Pavlov
5. マインドフルネス ——— W. Miller

79 「明日朝9時に会議に出席する」と決めた。

翌朝になると会議の予定が思い出せるのはどれか。

1. 意味記憶
2. 作動記憶
3. 展望記憶
4. 手続き記憶
5. エピソード記憶

80 Piaget の発達論で 0 ～ 2 歳ころはどれか。

1. 感覚運動期
2. 具体的操作期
3. 形式的操作期
4. 潜在期
5. 前操作期

81 投影法の人格検査はどれか。

1. MMPI
2. TAT
3. TEG
4. Y-G 性格検査
5. 内田クレペリン精神検査

82 取り組みが始まった時期の年代順で正しいのはどれか。

①国際障害者年、②ノーマライゼーション、③自立生活運動<IL 運動>

1. ①→②→③
2. ①→③→②
3. ②→①→③
4. ②→③→①
5. ③→①→②

83 長期間の安静臥床で増加するのはどれか。

1. 骨密度
2. 筋持久性
3. 腸管蠕動運動
4. 関節の結合組織
5. 最大酸素摂取量

84 関節リウマチの Steinbrocker のステージⅣの特徴はどれか。

1. 腱鞘炎
2. 関節強直
3. 骨粗鬆症
4. 軟骨下骨の破壊
5. 関節周囲の筋萎縮

85 加齢で低下するのはどれか。

1. 骨塩量
2. 肺残気量
3. 自己抗体形成
4. 末梢血管抵抗
5. 炎症性サイトカイン

86 末梢神経伝導検査が診断に有用なのはどれか。

1. Parkinson 病
2. 手根管症候群
3. 多系統萎縮症
4. 筋ジストロフィー
5. 閉塞性動脈硬化症

87 股関節屈曲拘縮を調べるのはどれか。

1. Allis テスト
2. McMurray テスト
3. Patrick テスト
4. Simmonds テスト
5. Thomas テスト

88 胃全摘出術後の悪性貧血に関与するのはどれか。

1. ビタミン B₁
2. ビタミン B₂
3. ビタミン B₁₂
4. ビタミン C
5. ビタミン D

89 肘離断性骨軟骨炎で誤っているのはどれか。

1. 10～20 代に多い。
2. 投球を伴うスポーツで多い。
3. 初期では保存療法が第一選択である。
4. 超音波画像は初期診断に有用である。
5. 学童期の野球選手の有病率は 20～30 % である。

90 肩関節周囲炎で正しいのはどれか。

1. 若年者に多い。
2. 予後不良である。
3. 感染性疾患である。
4. 結髪動作が困難になる。
5. 手術療法が優先される。

91 Parkinson 病の治療薬はどれか。

1. β 遮断薬
2. L-ドーパ
3. インスリン
4. カルシウム拮抗薬
5. ペニシリン系抗菌薬

92 Guillain-Barré 症候群の初期症状で特徴的なのはどれか。

1. 体重減少
2. 激しい関節痛
3. 突然の視覚喪失
4. 皮膚の色素沈着
5. 遠位中心の筋力低下

93 高齢者にみられる病態のうち、低栄養と関連が**少ない**のはどれか。

1. 褥 瘡
2. 貧 血
3. サルコペニア
4. 変形性膝関節症
5. 大腿骨頸部骨折

94 成人の熱傷で正しいのはどれか。

1. 化学損傷には洗浄は避ける。
2. 重症熱傷では蛋白質の異化は低下する。
3. 受傷後早期には創傷被覆材は使用しない。
4. II 度 20 % の熱傷には初期輸液が行われる。
5. 広範囲熱傷の壊死組織に対して早期手術は行わない。

95 高齢者の歩行の特徴で正しいのはどれか。

1. 歩隔の減少
2. 歩幅の減少
3. 歩行率の増加
4. 遊脚期の延長
5. 両脚支持期の短縮

96 アルコール離脱症状の後遺症はどれか。

1. Kleine-Levin 症候群
2. Korsakoff 症候群
3. Lennox-Gastaut 症候群
4. Rett 症候群
5. 悪性症候群

97 統合失調症の前駆期にみられるのはどれか。

1. 自生思考
2. 滅裂思考
3. 奇異な妄想
4. 感情の平板化
5. 緊張病症候群

98 複雑部分発作〈焦点意識減損発作〉を起こして自宅室内を徘徊しているてんかん患者に対して、まず行うのはどれか。

1. 救急搬送を要請する。
2. 室内に一人きりにする。
3. 周囲の危険物を取り除く。
4. 身体を押さえて保護する。
5. タオルを嚙ませる。

99 自閉スペクトラム症〈自閉症スペクトラム障害〉児にみられる特徴はどれか。

1. 表情変化に乏しい。
2. 共感性が豊かである。
3. 図鑑を見るより物語を好む。
4. 想像力を必要とする遊びを好む。
5. 暗黙のルールの理解が良好である。

100 注意欠如・多動症〈注意欠如・多動性障害〉に対する心理社会的治療で適切でないのはどれか。

1. 指示は1つずつ出す。
2. 視覚化した指示を出す。
3. 雑談しながら作業をさせる。
4. 軽微な症状が出ても許容する。
5. 好ましい行動をしたらすぐにほめる。

